

広報ひこね



れんげ草の咲く休耕田（鳥居本町）

2002
5/1

みんなで考えよう 市町合併 第8回	
「1市3町」を基本に取組を継続	2
新市立病院紹介シリーズ② 最新の機器で、先進の治療	3
子育ては、みんなで、地域で 5月は児童福祉月間	4
安全で安心なまちを目指して	6
119番受信指令施設が完成しました	
はーとふるメッセージ2001 第4回	8
『わたしと人権』 特選作品紹介	
ときの玉手箱 第69回	12

新市立病院紹介シリーズ②

最新の機器で、先進の治療

新しい市立病院には、多くの新しい診療機器が導入されます。最新の技術を使った機器により、速くて的確な診断、効果的で、患者さんの体に負担をかけない治療が提供できることとなります。

今回は、新しい機器のうち、放射線科関係の主なものを紹介します。

血管連続撮影装置

すでにある血管撮影装置の性能を向上させ、心臓や脳の血管の撮影に使います。また、新たに血管を立体的にとらえる機能を備えた多目的X線透視撮影装置を導入して、主に腹部の検査や治療に使います。

放射線治療装置（リニアック）

放射線治療装置は、主に悪性疾患に対する治療を行うものです。現在の市立病



血管連続撮影装置



放射線治療装置

院にはない機器で、放射線治療の必要な患者さんにはほかの医療機関を紹介させていただいてきましたが、今後は市立病院で治療を受けていただくことができます。

新しく導入する装置には、県下で初めてXナイフ（定位放射線システム）を装備します。回転しながら患部に集中してX線を照射するもので、正常な組織を温存しながら高い治療効果をあげることができます。

核磁気共鳴診断装置（MR）

身体の内部分のようすを画像にして調べる装置です。最新の機種を導入することで、短時間できれいな画像が映し出されます。急性期の脳梗塞にも有効な診断ができる機能を備えていますので、病気の早い段階で診断・治療することが可能になります。

コンピューター断層診断装置（CT）

身体の断面を画像にして見ることがができる断層診断装置を、2台導入します。検査時間を大幅に短縮できる新しい機能を備えたもので、そのうち1台には、身体の中の様子を三次元映像にできる機能を備えています。

CR室装置

CR（コンピュータ・ラジオグラフィック）室には、X線写真などのフィルムを現像する装置を5台導入します。従来の装置は、廃液を産業廃棄物として処理する必要がありました。新しい装置は廃液の出ないドライタイプで、環境に優しいものを採用しました。

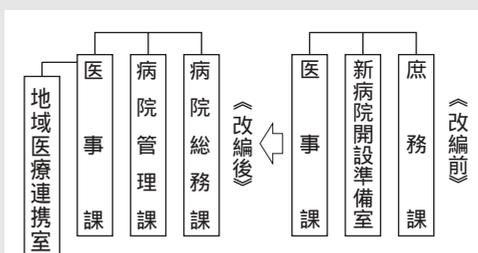
結石破砕装置

最新式の体外衝撃波結石破砕装置を新規に導入します。腎結石・尿管結石などの治療で、体の外から衝撃波を結石に当て、手術せずに砕くことができます。



結石破砕装置

4月1日付けの組織改編で、市立病院事務局の組織が次のとおり変更になり、新病院開院に向けた体制をスタートさせました。



開院に向け、新体制スタート
市立病院事務局の組織改編

新病院に関する問い合わせ先 病院総務課
☎22-6050（内線357）FAX26-0754

子育ては、みんなので、地域で

5月は児童福祉月間です

5月5日は「こどもの日」。国では、5月5日からの1週間を「児童福祉週間」と、また県では5月を「児童福祉月間」と定めています。市内でも、子どもセンターや児童館などでいろいろな催し物を行います。どうぞお出かけください。

「児童福祉週間」「児童福祉月間」は、児童福祉の理念をみんなが理解し、子どもたちについて改めて考えることを目的にしています。

児童福祉法では、第1条に「すべて国民は、児童が心身ともに健やかに生まれ、かつ育成されるよう努めなければならない」と規定しています。みなさんも、この機会に子どもたちが健やかに育つよう地域の子どもたちに大いに関わり、社会全体で子育てができる環境について考えてみてください。

子どもの虐待ってどんなこと?

近年、子どもへの虐待が続発し、痛ましい事件が相次いでいます。

思われることがあったら、自分で判断せずに必ず相談機関に連絡してください。

連絡先 児童館では
90番、彦根子ども家庭相談センター ☎23741番 夜間緊急用 ☎212147番

市内には、ふれあいの館(八坂町)と東山児童館(里根町)の二つの児童館があります。

ふれあいの館では、4月から毎週水曜日に、親子遊びなどをする「ふれあい広場」を開催しているほか、子育てサークルの紹介などを行っています。また、5月には次の催し物もします。

ぜひお出かけください。

11日(土) 子ども映画会
18日(土) 人形劇
25日(土) 楽しいつどい(紙芝居) 連絡先 市立ふれあいの館 ☎23452番、東山児童館 ☎3582番



子育てに困ったら、すぐに相談を!

保護者にとって、子育ては喜びが多いものですが、反対に不安にかられることも少なくありません。そんなときに、イライラや悩みを一人で抱え込まないでください。地域では民生委員児童委員、主任児童委員が相談に応じています。また、市の相談窓口としても左の表のとおり準備をしています。小さなことから、積極的に利用してください。(民生委員児童委員などについて、詳しくは「広報ひこね」平成13年12月15日号をご覧ください。)

相談機関など	相談日時	相談内容
問い合わせ先		
家庭児童相談室 児童家庭課 ☎23-9590	月～金曜日 8:30～17:15	家庭における子育て全般についての相談(毎月1日巡回相談も行っています。詳しくは、「広報ひこね」の毎月1日号をご覧ください。)
地域子育て支援センター 彦根乳児保育所 ☎22-5768 しあわせ保育園 ☎28-0581	水曜日 9:00～17:00 木曜日 9:00～17:00	育児の不安についての相談
すくすく相談 離乳中期相談 健康管理課 ☎24-0816	木曜日 9:30～11:00	親と子の健康保持や子どもの養育についての相談(左の日時以外にも実施しています。詳しくは「広報ひこね」の「健康管理だより」をご覧ください。)
子育てホットライン 健康管理課 ☎24-0816	月～金曜日 9:00～12:00	乳幼児の子育て全般に関する相談(電話相談)
子育て相談 市立教育研究所 ☎24-0415	月～金曜日 10:00～16:00	子育てについての相談(保護者向け)(電話相談)
悩みの相談 市立教育研究所 ☎24-0415	月～金曜日 10:00～16:00	子どもの悩みについての相談(子ども向け)(電話相談)

参加してみませんか 子育てサークル

市内には、下の表のようにたくさんの子育てサークルがあります。子育てについての悩みを気軽に相談できる友だちが欲しい人は、参加してみたいかがでしょう。入会や参加を希望するときは、必ず事前に問い合わせてください。

(4月1日現在で児童家庭課が把握している団体のみ掲載しました。)

子どもも親も 友だちが増えました

廣野千加さん(開出今町)

サークルに参加すると、子ども同士、親同士それぞれ交流ができて、友だちが増えました。子育ての悩み事も気軽に相談できるので、とても助かっています。

▲サークルでお絵かきをする
廣野さんとお子さんの龍之介くん

サークル名	主な活動場所	活動日	活動内容など
問い合わせ先			
あゆっこクラブ ☎23-8356 酒井方	ふれあいの館など	月3回	親子がともに仲良くなることを目的に、楽しく遊んでいます
親子教室ばばクラブ ☎27-9777 ばばハウス・福井方	南地区公民館 ふれあいの館 ハビネスひこね	(0～2歳半)月・水・木 (3～4歳)月・金	親子ともに友達の輪を広げるために、いろいろな活動をしています
親子サークルかたぐるま ☎26-5979 富永方	ノムラ文具店3階(銀座町)	月1回程度	親子でいっしょに料理、製作、ゲーム、楽器遊びなどのほか、親子劇場の準会員としても活動に参加
子どもと大人の基地 ☎26-5979 富永方	ノムラ文具店3階(銀座町)	毎月第1～3水曜日	就園前の親子の遊び場と、親同士の交流・情報交換の場
親子ネットマザーグース ☎28-3704 織田方	ふれあいの館など	月2～3回	お誕生会、季節の行事、公園遊び、毎月の会報発行
親子リズム ☎43-2817 藤野方	ふれあいの館など	毎週火曜日	リズム体操、絵本読み、うた、手遊びなど
子育て広場 ☎22-7888 漢見(あやみ)方	純正寺(じゅんしょうじ)(佐和町)	木曜日(月2回)	遊び、楽しみながら、親子の関わりを感じ合っています
しゅぼっぼ ☎24-3174 山下方	中藪町西部地区内の公園や自治会館	(2～3歳) 毎週金曜日	地域の親子が仲よくなることを目的に、楽しく遊んでいます(中藪町西部自治会内に限定)
ぴよぴよらんど ☎26-1344 城内方	中藪町西部地区内の公園や自治会館	(0～1歳) 毎週火曜日	地域の親子が仲よくなることを目的に、楽しく遊んでいます(中藪町西部自治会内に限定)
ちゅうりっぷぐみ ☎28-4777 中野方	タウン公園、自治会館	毎週水曜日	親子で楽しく遊んでいます
菜の花クラブ ☎27-4767 宮永方 ☎27-3546 町田方	ハビネスひこね	第4木曜日	親子で楽しく遊んで、お母さん同士の悩みの解決にも努めています
のびのび教室 ☎26-0675 旭森地区公民館	旭森地区公民館	月2回	子育て中の悩みについての話し合い、子育ての仲間作り、手遊び、料理、エアロビクス、講演会など
よっておいでよお母さん ☎22-1651 土田(主任児童委員)方	子どもセンター	第3金曜日	親子体操、紙芝居、フリートーク
LOVE ☎26-3778 石田方	個人宅、公園、その他	月1回	仲間が集まって、ワイワイおしゃべりをしています。回覧ノートや、バザーもしています
絵本の会 ☎28-3804 竹内方	カンガルー文庫(地域文庫)	月1回	絵本の好きな親子が集まって、絵本の紹介をしたり、子育ての情報を交換したりしています
布絵本グループ てんとう虫おもちゃ図書館 ☎25-1107 森田方	ハビネスひこね	第1・3水曜日	布絵本、遊具、エプロンシアター、人形の製作など(手作りのおもちゃなどを子育て支援団体に使ってもらうために貸し出します)
ハート・ホール ☎24-5929 西澤方	(活動内容によって異なる)	2か月に1回	子どものアトピーやぜんそくを契機にした、食物汚染・環境問題などについての勉強会など
彦根おやこ劇場 ☎26-5979 富永方	(活動内容によって異なる)	年10回程度	優れた舞台芸術を楽しむ会、キャンプ、お母さんのおしゃべり会など
彦根子育てネットワーク ☎24-6891 広田方	ふれあいの館	不定期	市内の子育て関係のグループをつなぎ、情報交換や話し合いなどを行っています
彦根児童図書研究グループ ☎26-3613 北野方	(活動内容によって異なる)	月1回程度	絵本の読み聞かせと子どもの本の勉強会
彦根・どの子も伸びる研究会「さんぼかい」 ☎43-2114 稲枝西小・山下方	南地区公民館	月1回	子育てや教育について自由に語り合っています
みちくさ ☎28-1479 沢方	南地区公民館	月1回	不登校の子と親が、互いにどのように支え合っているか、みんなで考えています

乳幼児サークル(就園前までが対象)

その他のサークル



今回のこの欄に登場するのは、あなたかも？
身近なニュース、まちの話題などをお知らせください
☎情報政策課広報係 ☎22-1411 (内線431)



▲絵本を生かすため、
黒い服を着ます

藤井さん



満ちた顔が映し出されます。
私たちのグループが図書館で催している「楽しいおはなしのつどい」「絵本をたのしむつどい」はこうして始まります。4月6日には、私と富永美砂穂さん、種橋尚子さんの3人で、絵本を読み聞かせたり、パネルシアターを演じたりしました。
ひこね児童図書研究グループ(代表・北野幸子さん)

「絵本は、別の世界に連れて行ってくれます」

ひこね児童図書研究グループ 藤井スミ苑さん(大藪町)

「さあ、ここをお話の世界にしましょう。」
司会の人がついつい、子どもたちの前に置いてある一本のろうそくに火をつけました。
窓に暗幕が張られて真っ暗だった部屋が、灯に照らされてほんやり明るくなり、みんなの期待感に満ちた顔が映し出されます。
私たちのグループが図書館で催している「楽しいおはなしのつどい」「絵本をたのしむつどい」はこうして始まります。4月6日には、私と富永美砂穂さん、種橋尚子さんの3人で、絵本を読み聞かせたり、パネルシアターを演じたりしました。
最近では、絵本は「心のぬくもり」につながるとも言われています。絵本なんて関係ないと思っている人も、一度手に取ってみてはいかがでしょうか。

高宮駅は、近江鉄道開通以来104年の歴史がある駅です。かつては、大上郡の物産を出荷する貨物輸送を大きな役割とし、また、多賀大社への分岐点として大いに賑わいました。
開駅以来の古い駅舎は役割を終え、3月29日に新しい駅舎が竣工しました。待合いを兼ねたコミュニティホールやギャラリーなどが「高宮駅コミュニティセンター」として併設されました。
コミュニティセンターは、165・56mの広さを持つ立派なもので、運営を任せられた私たちは、せっかくの施設を有効に活用していこう

「高宮駅から、歴史と文化を発信していきます」

高宮駅コミュニティセンター運営委員会 委員長 馬場武司さん(高宮町)

と意気込んでいます。
運営委員会は、連合自治会、文化協会、街づくり推進委員会など、町内のさまざまな団体から委員が出て構成されています。「駅から豊かな歴史と文化を発信していこう」と、アイデアを練っています。
現在は、「高宮太鼓祭りフォトコンテスト」入賞作品の展示や、中山道400年を記念して開催される「彦根市中山道(鉄道) 絵画・写真コンテスト」の入賞作品の展示などを考えています。皆さん、電車で高宮にお越しの際は、ぜひギャラリーにお立ち寄りください。

馬場さん



現在は、高宮の伝統的なお祭り「高宮神社春期大祭(太鼓祭り)」や高宮町内の名所・旧跡の写真が展示されています。▼



お問い合わせ先
彦根青年会議所内 ひこね市民活動センター 運営協議会事務局 ☎22-7522番、FAX22-9008番
市民自治課 ☎22-1411 番内線102番、FAX22-1398番
なお、同センターでは、利用団体や管理団体およびボランティアスタッフを随時募集しています。
オープンング行事として、センターの見学や団体の紹介、活動内容の展示などを行います。どうぞ気軽にお立ち寄りください。

ご利用ください

住民ITサポーター

パソコンの操作やインターネットなど、IT(Information Technology = 情報通信技術)についての初歩的な質問や疑問にお答えするため、「住民ITサポーター」を次のとおり配置しています。相談窓口にご越しいただくか、電話でどうぞ。



相談時間は、原則として1人30分以内です。
ひこね市文化プラザ 学習情報コーナー(メッセホール棟1階)
相談時間 9:00~12:00
13:00~16:30
電話番号 27-3711

ひこね市文化プラザの休館日(月曜日など)および日曜日は休みです。
市立図書館 集会室
相談時間 10:00~12:00
13:00~17:30
(日曜日は16:30まで)
電話番号 22-0649
図書館の休館日(月曜日など)および木曜日は休みです。

問い合わせ先 ☎教育委員会生涯学習課 ☎24-7971、FAX23-9190

ひこね市民活動センター
5月12日(日)オープン!



ひこね市民活動センター

安全で安心なまちを目指して

119番受信指令施設が完成しました

消防本部が進めていました「消防緊急通信指令施設(下の写真)の整備がこのほど完成し、4月17日から運用を始めました。
この施設は、119番通報の受信から消防車や救急車などの出場までにかかる時間を短縮することを目指して整備したものです。最新の通信技術を駆使した機器の導入により、火災をはじめ救助・救急などにこれまで以上にすばやく対応できるほか、聴覚に障害のある人などからのFAXによる119番通報にも対応できるようになりました。

火災・救助・救急は119番

早い通報・少ない損害

- 主な導入装置
・指令装置
・無線統制台
・発信地表示装置
・地図等検索装置
・気象情報収集装置
・消防テレホンサービス装置 など
問い合わせ先 ☎消防本部指令室 ☎22-0119番



はーとふるメッセージ

2001

第4回

特選作品紹介

(学年は、いずれも応募時のものです。)

標語・一般の部

内堀ふみ代さん
(株ベストーネ)

残さない次の世代に偏見を!

気に入ってしまいました。でも、ひとつだけ違うところがありました。それは、公園などに遊びに行くときです。私たちがみなは先生につられて歩いていきますが、友達には先生におんぶしてもらったり、お母さんに直接公園まで送ってもらったりしていました。私は、そのとき、いろいろなことが考えられなかった。で、いつしよに歩きたいな、いつしよに行きたいなあと思っていました。公園では、みんないろいろな遊具で遊んだり、走りまわったりしていましたが、友達は先生やお母さんに手をかりて遊んでいました。でも、いかな顔をせず、いつもここにこしていました。どうして、そんなにいやって思わないんだろう。私は思っていました。その

きをしようと思わず、いすにすわったままでした。先生がばちを持っていて、いすを引こうとする、「いや」といって泣いていました。先生もいっしょうけなめいなくさめ、立たせようとしていたのですが、だめでした。その女の子はみんなとちがうこと、障がいがあることで心がきずついていたのでしよう。みんなといっしょにできない自分がいやだったのかも知れません。私の友達はどうしてあんなに明るく元気にさせていたのでしょうか。私は考えました。できないことをよくよとしてい前には進めません。できないことがあれば、できることもたくさんあります。友達は自分のできることをしっかりと見ていたのだと思います。人は何がができるか、できないか、また、障がいがあるかないかなんて関係ないのです。だれもみんな元気に明るく、いろいろなことに挑戦し、楽しく生きたいと思っています。

作文・小学生の部



大西真奈実さん
(亀山小学校5年)

自分らしく生きる事が大切

私が保育園に行っていたとき、足に障がいがある友達がいました。その子はいつも歩行器で歩きます。よく、ロッカーの上の台を持ち、立ちあがって、「立てるようにしたよ」とうれしそうに話してくれました。友達は、いつも明るく、楽しくおしゃべりをしていて、まるで障がいがないかのように元

ポスター・一般の部



植田弥和さん
(彦根女子高校1年)

選評
ありのままの自分を受け入れ自分らしく生きていくことの大切さ、そのことを作者は、幼いころに出会った障がいのある友達から学びました。自分らしく一杯生きることができる人は、ほかの人も受け入れることができます。「みんなちがって、みんないい」そんなメッセージを感じ取ることが出来ます。明るく前向きな文章です。

マイホームのリフォームを市内業者で施工すると

修繕、補修経費の一部を補助します

「緊急雇用対策住宅リフォーム促進事業」のお知らせ

市では、市民の皆さんが、市内に本社がある法人および個人の施工業者を利用して自宅の修繕、補修工事など(住宅リフォーム)を行う場合に、その経費の一部を補助する制度を始めます。

申込資格 次の要件をすべて満たしている人
彦根市内にお住まいの彦根市民であること
市税の滞納や市の各種融資の償還について滞納がないこと
補助対象住宅に居住して、その住宅の所有者であること
対象となる工事について、これまでに国・県・市の他の制度の補助を受けていないこと
この事業の補助を受けられるのは、1人1回限りです。

申込期間 6月3日(月)～同28日(金)
申込方法 はがきに住所、氏名(ふりがな)、電話番号、予定工事内容、予定工事費、予定施工業者、予定工事期間を書いて(市)商工課(〒522-8501)へ。
申込期間終了後、申請書類を送付します。
申込者が多数の場合、抽選になる場合もあります。
補助金の申請には、工事着手前と完了後の写真(同じ位置から撮影したもの)が必要です。
問い合わせ先 (市)商工課 ☎1411
番内線328番 FAX ☎1398番

市では、市民の皆さんが、市内に本社がある法人および個人の施工業者を利用して自宅の修繕、補修工事など(住宅リフォーム)を行う場合に、その経費の一部を補助する制度を始めます。これは、緊急雇用対策として、市内産業の活性化による雇用の場の確保や雇用の安定を図るために、平成14年度から4年間に限り実施するものです。対象工事 工事経費が20万円以上(消費税を含む)、年度内(平成14年度は、平成15年3月31日まで)に完了する工事で、次に該当するもの
住宅の修繕(一部増築を含む)工事
壁紙の張り替え、外壁の塗り替えなど、住宅の模様替え工事
ただし、平成14年度は7月1日以降に着工する工事のみを対象とします。対象住宅 市民が自ら住んでいる市内の持ち家(マンションなどの場合は、専有部分のみ対象)
公共下水道の供用開始に関連するリフォーム工事については、平成14年度から初めて供用開始になる区域の住宅のみを対象とします。補助金額 工事経費の10%で、最高10万円(ただし、千円未満は切り捨て)

彦愛犬地域障害者生活支援センター
ステップアップ21 OPEN!

彦根市、愛知郡および犬上郡内の皆さんを対象とした地域障害者生活支援センター「ステップアップ21」(下の写真)が犬上郡豊郷町八目に完成し、4月から利用が始まっています。
「ステップアップ21」は、徹底したバリアフリー設計が特徴で、心の栄養室となるようなスヌーズレン室(リラククスできる部屋)、コミュニケーションを楽しむ喫茶コーナー、もの作りを楽しむ作業棟、入浴室、ナイトケア室などが設置されています。
新しい支援センターでは、身体障害・知的障害・精神障害の3障害への統合的な支援が図られることになり、障害のある人もない人もともに生活できる社会の実現を目指す、障害者の地域生活の調整、支援を行う施設として運営されます。
利用の申込先
彦愛犬地域障害者生活支援センター ☎0333番 FAX ☎2123番
(市)障害福祉課 ☎279981番 FAX ☎1767番



精神保健福祉サービスに関する業務

市障害福祉課で担当しています

4月から

3月まで彦根保健所(和町)で取り扱っていた精神保健福祉サービスに関する業務の一部は、4月から(市)障害福祉課(平田町・障害者福祉センター内)で担当しています。
社会復帰のための相談
居宅生活支援
(ホームヘルプサービスなど)
問い合わせ先 (市)障害福祉課 ☎279981番 FAX ☎1767番
精神保健医療の相談は、これまでどおり彦根保健所 ☎1770番で行います。



ひこね市文化プラザ ☎ 26-8601 FAX 26-8602 URL http://longlife.city.hikone.shiga.jp/plaza/ 5月の休館日：7(火)・13(月)・20(月)・27(月)

マーク：託児サービスがあります。(要予約) マーク：公演終了後、彦根駅行き・南彦根駅行きの臨時バスの便があります。

チケットのお申し込み、お問い合わせは チケットセンター ☎27-5200

- 5月 12日(日) 14:00~18:00 宝塚歌劇団宙組 彦根公演
19日(日) 16:00~ 5月のロビーコンサート 北島都也・陣内亜紀子
6月 15日(日) 15:00~ 6月のロビーコンサート 音楽劇「シンデレラ」
7月 7日(日) 14:00~ ガンバルひこねの音楽家たち Vol.1 ひこね第九オーケストラ サマーコンサート
7月21日(日) 14:00~ ファミリー公演 劇団かかし座「ジャングルブック」
8月27日(火) 19:00~ 佐渡裕 指揮 シエナ・ウインド・オーケストラ演奏会
9月10日(火) 19:00~ 佐渡裕指揮 京都市交響楽団演奏会
9月28日(日) 14:00~ ガンバルひこねの音楽家たち Vol.2 北島都也・陣内亜紀子

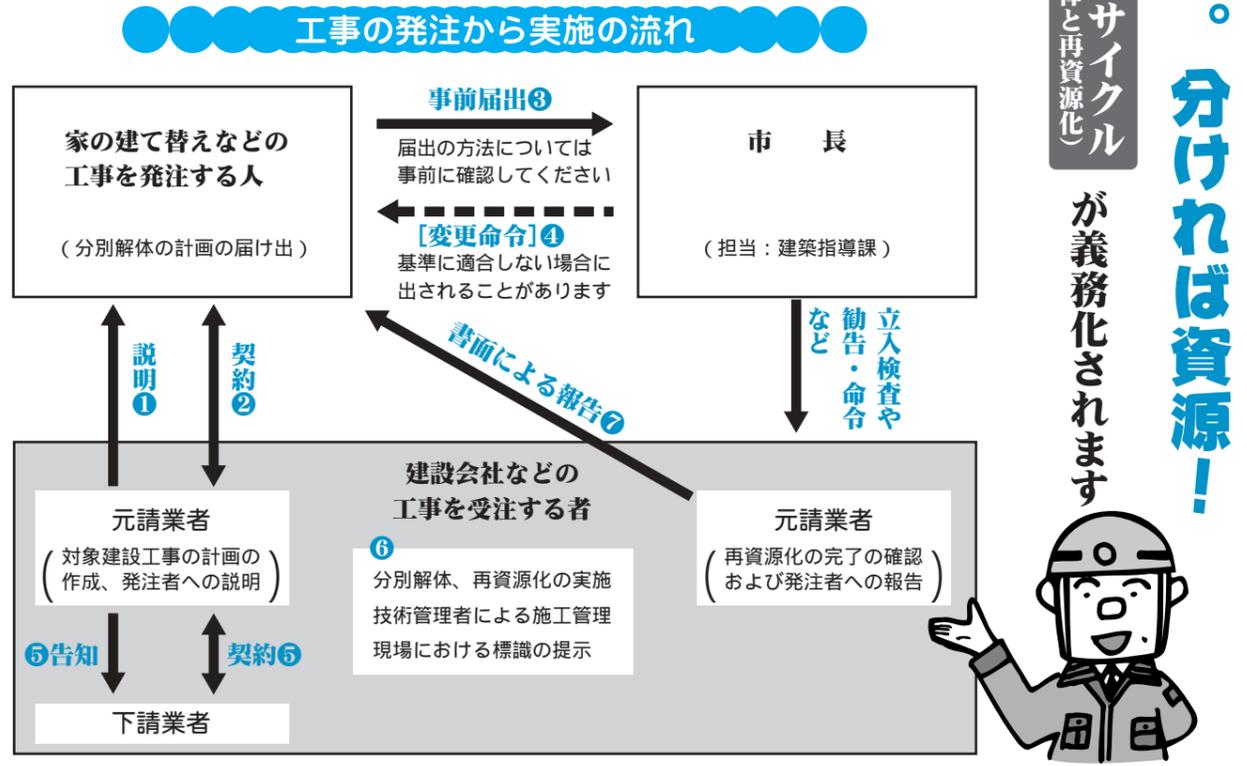
子どもセンター ☎ 28-3645 FAX 28-3645 5月の休館日：7(火)・8(水)・9(木)・13(月)・20(月)・27(月)

- 5月 4日(休) 9:00~15:00 子どものフェスティバル
12日(日) 14:00~14:30 子どもわいわい広場
17日(金) 18:30~21:00 第1回天文の夕べ
25日(日) 13:30~ 子どもわいわい広場
6月 2日(日) 13:30~ 子どもわいわい広場
2日(日) 19:00~21:00 おでかけ天文の夕べ

市民体育センター ☎ 23-2293 FAX 23-2294 5月の休館日：7(火)・8(水)・9(木)・10(金)・14(火)・21(火)・28(火)

- 5月 19日(日) 13:30~16:30 フレッシュスポーツデー
5月 25日(日) 13:30~ 子どもわいわい広場

環境保全のために 建築物の解体など建設工事に伴って発生する廃棄物は、すべての産業廃棄物の約2割を占めており、地球環境の保全のためには、これらの廃棄物のリサイクルを推進することが必要です。
再資源化を義務化 このため、5月30日から建設リサイクル法が施行されます。一定規模以上の建築物(延べ面積が80㎡以上)などの規定があります。
建設リサイクル(分別解体と再資源化)が義務化されます



国民年金からのお知らせ 免除申請などの手続きはお早めに!

国民年金では、所得が低く保険料を負担することが困難な人には、本人の申請により保険料を免除する制度があります。

全額免除と半額免除 いずれも原則として本人・配偶者・世帯主それぞれの前年所得に基づいて判定されます。

Table with 3 columns: 保険料, 将来の年金額, and rows for 全額免除 and 半額免除.

半額免除が認められても、残り半分の保険料を納めない場合は、未納期間として取り扱われます。

学生には学生納付特例制度があります 学生本人の前年所得が一定基準以下であれば、申請により、保険料の納付が猶予されます。

どうしても保険料を納められないときは、未納にせずにご相談ください。

相談・問い合わせ先 滋賀社会保険事務局彦根事務所 ☎23-1111 ☎保険年金課 ☎22-1411 (内線138)



開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
休館日 7月15日~19日、12月25日~31日
このほか、展示替えのため一部展示室が休室のことがあります。

観覧料 常設展料金 ()内は30人以上の団体料金
一般 ... 500円(450円)
小・中学生 ... 250円(170円)

開催中(5月7日(火)まで)

「井伊家伝来の茶道具
- 炭道具 -」



半切 葱地雨龍文様

5月10日(金)~6月4日(火)

「大口と半切
- 井伊家伝来能装束から -」

能に着用する袴。落ち着いた色調の大口と、色鮮やかで大ぶりの文様がきらめく半切を展示します。

5月の催し

11日(土) 14:00~ **観覧料が必要ですよ**
ギャラリートーク・テーマ展「大口と半切・井伊家伝来能装束から」
本館学芸員 齋藤 望(さいとうのぞむ)

18日(土) 13:00~
第30回 彦根城能
観世流 能「千手 郭曲の舞」
梅若吉之丞、梅若善高ほか
大蔵流 狂言「佐渡狐」
茂山千之丞ほか
観世流 能「野守 黒頭」
梅若猶義ほか
第29回彦根城能から

指定 A席5,000円 B席4,500円【好評発売中】

25日(土) 9:00~11:30 (受付時間) **参加無料**
子ども歴史相談室
彦根の歴史について知りたいことを、博物館の学芸員といっしょに調べましょう。(事前の申し込みは不要です。)

常設展から

展示中(5月6日(月・掘)まで)

国宝 彦根屏風
(紙本金地著色風俗図)

年に1度の公開です。
どうぞお見逃しなく。



国宝彦根屏風(部分)

展示中(5月7日(火)まで)

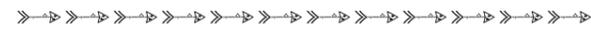
月次茶器(12ヶ月棗)

大名物 宮土肩衝茶入



大名物宮土肩衝茶入

登録しましょう



銃砲刀剣類



美術品、骨とう品としての火縄銃等の古式銃や刀剣類は、銃砲刀剣所持等取締法により登録することが義務づけられています。

この登録がされていない銃砲・刀剣類は、他人への譲渡はもちろん、所持することもできません。必ず登録してください。

平成14年度の登録審査の日程は、右のとおりです。

登録審査日程表

月 日	場 所
6月 7日(金)	大津合同庁舎7B(大津市松本一丁目)
10月 4日(金)	県立文化産業交流会館(米原町)
平成15年2月19日(水)	大津合同庁舎7B

時間は、いずれも10:00~15:00です。

登録希望者が持参するもの

- 銃砲刀剣類(現物)
- 警察署発行の刀剣類発見届出済証
- 審査手数料(1件につき6,300円)または再交付手数料(1件につき3,500円)
- 問い合わせ先 教育委員会文化財保護課
☎077-528-4672

とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ

第69回

唐獅子牡丹

牡丹の季節になりました。「花王」とも称される大輪の美花は、四季の草花の中でも、ひときり豪華なイメージを誇ります。

日本の文様には、大別して、さらびやかで力強い唐様と、優しい和様とがあります。唐とは、和の「我れ」に対して「彼れ」のこと。外国風の……、という意味で、中国や朝鮮から伝わってきたものをいいます。

日本の文化は、常にこの「唐」と「和」のふたつが両輪となって、展開してきたのでした。

牡丹は、富貴を意味します。いつまでもなく中国から伝えられた唐様文様で、植物文の王者といつてよいでしょう。

一方、唐獅子は、「唐」が冠せられることからわかるように、唐様の動物文の代表格です。猪、鹿と区別するために、日本にはない外国のシジという意味で、こう呼ばれたのでした。

中国では、鎮墓獣として陵墓の墓道に並べられたり、守護獣として仏教尊像の傍らに配されました。

いかに実際のライオンを写したに違いない写実的な像から、勇猛さが誇張されて想像上のパワフルな動物と化したものまで幅があります。

この霊獣としての獅子の造形は、私たちの身近にも見ることが出来ます。神社の参道の左右に配される一対の狛犬がそれです。

正確にいうと、現在、狛犬と呼んでいるのは、獅子と狛犬のセット。口を開いた方が獅子、口を閉じたのが狛犬です。

ところで、獅子にはもう一つの重要な役割がありました。仏教の文殊菩薩が騎乗する獅子です。

ここで、獅子と牡丹とが結びつくことになり。この組み合わせは、取り合わせがよいことのとえとして用いられますが、出典は能の「石橋」にあるように思われます。

出家渡唐して仏跡を巡歴する寂照法師は、中国の清涼山を訪れます。生身の文殊菩薩が住むという聖なる山です。底知れぬ谷に掛かる細い橋があり、向こうは文殊菩薩の霊地。そこに獅子があらわれて、盛りと咲き誇る牡丹に舞い戯れます。

この曲は、そうとう人気があったらしく、歌舞伎にも引き継がれて演出が工夫され、人々に親しまれました。かくして、獅子と

牡丹は切り離せないものとなったのです。私たちになじみの深い文様も、その来歴を訪ねると、思いのほか、悠久の歴史をもつています。

(彦根城博物館学芸員 齋藤 望)

写真の半切は、彦根城博物館テーマ展「大口と半切―井伊家伝来能装束から―」で、5月10日(金)から6月4日(火)まで展示します。

半切 紅地牡丹獅子文様(彦根城博物館蔵)



今年いっぱい閉鎖します

市民ギャラリー

長年にわたってご利用いただきました市民ギャラリー(金龜町)は、今年(平成14年)12月末日をもって閉鎖することになりました。昭和59年の開館以来、地域文化

の振興と市民文化の創造活動の発表の場として、春・秋の文化祭をはじめ、さまざまな展示事業を開催してまいりましたが、新たに4月から市民会館内にギャラリーをオープンしたことに伴い、市民ギャラリーを閉鎖するものです。

なお、12月までの利用については、従来どおりとなっています。問い合わせ先 教育委員会生涯学習課 ☎24-7971

訪問介護員養成研修(2級課程)

21世紀の超高齢社会の介護を支える訪問介護員(ホームヘルパー)養成研修(2級課程)を実施します。福祉サービスの基本的な考え方、業務内容やサービス利用者に関する知識および具体的な技術について学びます。

期間 6月10日(月)~10月の間の25日間程度(合計134時間)

場所 福祉保健センターほか

受講資格 市内で訪問介護サービス事業に従事することを希望する市民または市内に在勤の人で、5月16日(木)または同18日(土)の説明会に出席できる人

定員 40人

受講料 35,000円

このほかテキスト代6,800円、昼食代、交通費などは受講者の負担です。

受講者の決定 説明会后、申し込みを行い、面接後決定します。

申込方法 説明会(下記2回のうち、いずれかに直接出席してください)でお渡しする申込書に必要事項を書いて、☎介護福祉課にお持ちください。

説明会 日時= 5月16日(木)18:30~19:30
同18日(土)9:30~10:30

場所=障害者福祉センター(平田町)多目的室

詳しいカリキュラムなどを説明したパンフレットは、☎介護福祉課のほか、市役所1階受付、支所・各出張所、各地区公民館などにあります。

申込・問い合わせ先 ☎介護福祉課(平田町670 福祉保健センター内)
☎23-9660、FAX26-1768



行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
彦愛犬自然観察会	5月11日(土) 9:00~12:00	荒神山一帯 (子どもセンターへ) (8:50までに集合)	内容:荒神山の自然観察 対象:子どもから大人まで 持ち物:筆記用具、ハイキングのできる服装 参加費:100円(傷害保険料) 野鳥の森ビジターセンター☎48-0121
は〜とふるコミュニケーション2002 〜お城へ行こう〜	5月12日(日) 9:00~16:00 雨天のときは19日(日)	彦根城城山一帯	テーマ:城山で豊かなところを育(はくく)もう!! 内容:写生大会、*ふれあい創作パウチコーナー、*創作クラフト講座、*スタンプラリー2002、カラム体験コーナー など *印のついたイベントは、事前の申し込みが必要です (社)彦根青年会議所事務局☎22-7522、FAX22-9018 URL http://www3.biwako.ne.jp/~hikonejc/ E-mail hikonejc@pop.biwako.ne.jp
ひこねエコマーケット 「夢畑」	5月12日(日) 10:00~14:00 雨天のときは中止	大手前公園 (金亀町=旧近江高校跡地)	内容:ごみを減らし、環境にやさしい生活を提案します リサイクル品、手作りの作品などの市(いち)から掘り出し物を見つけてください ☎生活環境課☎22-1411(内線129)
小江戸彦根の骨董市	5月18日(土)・19日(日) 10:00~17:00	彦根城 二の丸駐車場	絵画・書・美術品をそろえた店が出店(約20店) (社)彦根観光協会☎23-0001
彦根朝市	5月19日(日) 7:00~	いろは松駐車場	販売品:新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者:彦根朝市組合 ☎農政課☎22-1411(内線318)
全国膠原病(こっげんびょう)友の会 医療講演・相談会	5月19日(日) 13:00~16:30	ウィングパレスくさつ (JR津津駅西口から徒歩3分)	内容:講演「膠原病Q&A:問題点とアドバイス」、 分科会、個別相談など 講師:京都大学医学部附属病院内科免疫・膠原病科助教授 梅原久範さん 参加費:無料 全国膠原病友の会滋賀支部☎077-589-2352(森方) FAX077-589-4909
彦根少年少女吹奏楽団 第29回 定期演奏会	5月26日(日) 13:30~	ひこね市文化プラザ グランドホール	演奏曲:「風紋」、「映画ALADDINメドレー」、「We are the champ」、「Secret base」、「踊るポンポコリン」、「孫」、組曲「四季」から「秋」、「今日の日はさようなら」など 入場料:無料 東中学校☎22-1006、FAX26-6174(粕淵久美子教諭)

新市立病院
自動販売機コーナー
営業者募集

新市立病院(八坂町)での自動販売機コーナー営業者を募集します。

営業開始は、新病院の開院と同時に(7月1日(月))の予定です。

応募希望者は、病院管理課(現病院3階)で配布している募集要項に従い、応募してください。

基本条件 引き続いて1年以上飲料水の自動販売機営業を自ら営んでおり、市内に事務所があること

募集要項の配布および受付期間 5月1日(水)~同20日(月)

営業者の決定は、応募書類に基づき営業者選考委員会で行い、応募者に通知します。

応募・問い合わせ先 病院管理課☎22-6050(内線354) FAX26-0754

市職員を募集

市立病院

職種 助産師または看護師
採用予定人員 5人程度
職務内容 市立病院に勤務し、助産、看護業務に従事します。

応募資格 昭和37年4月2日以降に生まれた人で、助産師または看護師の免許を有し、6月1日(土)から勤務可能な人

受付期間 5月7日(火)~同15日(水)の8:30~17:15

試験日 5月19日(日)

問い合わせ、受験案内請求先 病院総務課(現病院3階)
☎22-6050(内線351)

「差別をなくし人権を尊ぶ女性のつどい」実行委員

つどいの趣旨 身の回りにはさまざまな矛盾や不合理に気づき、差別をなくすため市民の人権意識の高揚を図り、家庭や地域、職場などあらゆるところで取組を強め、「人をもととして尊ぶ」明るいまちづくりを目指します

つどいの期日 未定(実行委員会が決めます) 応募資格 つどいの趣旨に添い、意欲を持って企画・運営などに積極的に取り組んでいただける人 募集人数 若干人 申込期限 5月17日(金) 申込・問い合わせ先 ☎教育委員会人権教育課☎24-7971番 FAX 7190番



「彦根市男女参画フォーラム」実行委員

フォーラムの趣旨 市ではあらゆる分野で男女が対等なパートナーとして支え合う社会づくりに目指し、「男女共同参画を推進する彦根市条例」を施行しました。フォーラムは、この条例を推進し、「一人ひとりが輝いて生きられるまち ひこね」の早期実現に向けた取組の一環です。市民の手作りによる事業です。フォーラムの期日 未定(実行委員会が決めます) 応募資格 市内に在住・在勤の人 経験の有無、性別不問 募集人数 若干人 申込期限 5月20日(月) 申込・問い合わせ先 ☎男女参画課☎22-1411番 内線361番、FAX☎22-13

98番

障害者
グラウンドゴルフ教室

日時 6月2日(日)午前9時30分
午後3時30分(雨天のときは7月14日(日)に延期) 場所 大手前公園(金亀町=旧近江高校跡地)

対象者 市内在住の障害者(身体障害者、知的障害者、精神障害者) 内容 障害者スポーツ指導員による実技指導 競技用具は主催者で準備しますが、スティックのある人は持ってきてください 参加費 無料 申込期限 5月13日(月) 申込方法 問い合わせ先 電話またはFAX☎27-9981番 FAX☎26-1767番へ

川の生き物観察会

日時 6月2日(日)午前10時~正午(雨天中止) 場所 犬上川(開出今橋付近) ☎清掃センターに午前9時50分までに集合

内容 犬上川に生息する魚や水生生物の観察 定員 50人(先着順) 参加費 無料 持ち物 筆記用具、長靴またはビーチサンダル、たも網、タオルなど

川の中で観察できる服装でお

彦根熱中塾 活動予定

講座名	実施日	活動場所	活動内容
第1回講座 「集え熱中塾生 感動の出会い!! 友達になろう!」	6月15日(土)	県立荒神山少年自然の家	・開講式 ・オリエンテーション ・飯ごう炊さん体験 ・レクリエーション ・プロジェクトアドベンチャー ・キャンプ事前指導
第2回講座 「アドベンチャーキャンプ in 高取山 2002」	8月 6日(火) 7日(水) 8日(木) 9日(金) (3泊4日)	高取山ふれあい公園キャンプ場(犬上郡多賀町)	・飯ごう炊さん ・炭焼き体験 ・キャンプファイヤー ・ウォークラリー ・クラフト&科学工作 ・サバイバルクッキング ・障害のある人とのふれあい活動事前学習
第3回講座 「友情の輪を広げよう!!」	8月27日(火)	県立荒神山少年自然の家	・障害のある人とのふれあい活動
第4回講座 「ふるさとウォークラリー」	9月28日(土)	彦根城周辺など	・ふるさとウォークラリー&国際交流 ・開講式

越してください 申込期間 5月7日(火)~(定員になりしだい締め切ります) 申込・問い合わせ先 快適環境づくりをすすめる会事務局(☎生活環境課内)☎22-1411番内線172番

彦根熱中塾

実施日・活動場所・内容 左の表のとおり 参加資格 市内の小学校5・6年生、中学校1年生で、全講座に参加できる人 定員 50人(申込者多数の場合は抽選) 参加費 7,000円 申込期限 5月24日(金)(消印有効) 申込方法 問い合わせ先 はがきに 氏名、性別、学校名・学年、保護者名、郵便番号・住所・電話番号を書いて、☎教育委員会生涯学習課「彦根熱中塾」係(〒522-0001 尾末町1-38)☎24-7971番、FAX☎23-9190番へ

※いずれも無料です。

相談名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
農の匠相談	5月10日(金) 15:00~17:00	グリーンピアひこね ☎25-3909	農の匠が、季節ごとの作業のポイントをお伝えします(予約制) ※今月の作業=菊栽培(盆養の定植・懸崖作り)、小梅のかりかり漬け、梨(なし)の摘果、タケノコのびん詰め など
園芸相談	5月13日(月) 13:00~16:00		花(草花・球根・宿根草・蘭など)の育て方や管理(予約制)
結婚相談	5月15日(水) 13:00~16:00		農家対象(予約制)
営農相談	5月16日(木) 18:00~20:00		農業技術(水稻・野菜・果樹等)に関する事、農業経営に関する事、営農企画に関する事、農地に関する事(予約制)
行政相談	5月13日(月) 13:00~15:00	市民相談室(市役所1階)	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談 ☎市民広聴室☎22-1411(内線101)
暴力相談	5月13日(月) 13:00~16:00	市民会館第1会議室	暴力団から脅かされたり、たかられたり、無理難題を言われたりしていませんか(秘密厳守) ☎住民自治課☎22-1411(内線102)
生活相談	5月13日(月) 18:30~20:30	働く婦人の家	日常生活での心配ごとの相談(女性対象) 働く婦人の家☎24-3529
人権相談	5月15日(水) 13:00~15:00	市民相談室(市役所1階)	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談 ☎人権政策課☎22-1411(内線373)
スポーツ相談	5月15日(水) 13:30~15:00	市民体育センター	体力測定とコンピュータによる総合評価 (体育館シューズ・体操のできる服装でお越しください) ☎教育委員会保健体育課☎24-7971
身体障害者相談	5月15日(水) 13:30~15:30	西地区公民館	自ら身体に障害を持つ人を含む県身体障害者相談員による生活相談や福祉施策等の相談 ☎障害福祉課☎27-9981
法律相談	5月16日(木) 9:00~12:00	湖東合同庁舎(旧・彦根県事務所)	電話による予約制(受付は、5月13日(月)午前8:30から先着6人) ☎県民相談室☎077-528-3046
	5月17日(金) 10:00~15:00	彦根郵便局	予約制(随時受け付けています) 大津暮らしの相談センター☎077-524-0409
	5月21日(火) 13:00~16:00	市民相談室(市役所1階)	電話による予約制(受付は、5月13日(月)午前8:30から先着6人) ☎市民広聴室☎22-1411(内線101)
	5月21日(火) 18:30~20:30	働く婦人の家	予約制(受付は、5月13日(月)午前8:30から先着3人)(女性対象) 働く婦人の家☎24-3529
巡回家庭児童相談	5月16日(木) 13:30~16:00	中地区公民館	家庭における子育て、心配ごとの相談 ☎児童家庭課☎23-9590
登記表示	5月17日(金) 13:00~16:00	市民相談室(市役所1階)	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談 ☎市民広聴室☎22-1411(内線101)
女性の悩み相談	5月18日(土) 9:30~12:30	ひこね市文化プラザ カウンセリング室	臨床心理士(女性)が、幅広い分野の相談に応じます 予約制(受付は、5月7日(火)午前8:30から先着3人) ☎男女参画課☎22-1411(内線361)
就労相談	毎週水曜日、 第2・第4木曜日 9:00~16:00	ひこね燦ぱれす	内職に関する相談、Uターン希望者の就労支援など ひこね燦ぱれす☎26-7272
交通事故相談	毎週月~金曜日 (祝日は除く) 9:00~16:00	湖東合同庁舎(旧・彦根県事務所)	被害者、加害者を問わず、専門の相談員が相談に応じます 県立交通事故相談所彦根支所☎27-2230
	毎週月~金曜日 (祝日は除く) 9:30~12:00 13:00~16:40	大津自動車保険 請求相談センター (JR大津駅前 滋賀ビル8階)	自動車損害賠償責任保険、任意自動車保険の請求に関する相談 ※弁護士による相談(予約制)も随時受け付けています 大津自動車保険請求相談センター☎077-525-3954

ご相談に応じます 返済が困難な人に対する返済方法変更など

住宅金融公庫

住宅金融公庫では、マイホーム新築資金等の融資を受けた人で収入の減収などにより返済が困難となった人に対し、返済方法の変更などの返済相談を実施しています。

返済に不安を感じている人は、早めに返済中の公庫取扱金融機関または住宅金融公庫大阪支店にご相談ください。

住宅金融公庫大阪支店返済相談専用電話
☎06-6281-9569

(今年4月から、毎週土曜日でも電話と窓口での融資・返済相談を行っています。)

返済条件の変更

(適用期限が平成15年3月31日まで延長されました)

返済相談の結果をふまえ、返済が著しく困難となった人のうち、「一定の条件」に当てはまる人については、家計の事情などに応じて、返済期間を「最長10年間」延長するなどの取り扱いがあります。平成14年度から「一定の条件」の内容が拡充され、公庫融資だけでなく、民間住宅ローンも考慮に入れることになりました。

子育てを楽しもう！ 『すくすく教室』



「子育ては難しい」、「子どもとどう接すればいいのか分からない」、「いろいろな悩みをお持ちの保護者の皆さん、講師を交えて語り合い、子どもとともに遊び、子育ての楽しさを味わいませんか。8地区公民館で開催しますので、お近くの会場で気軽に参加ください。

対象 0~3歳児とその保護者
募集定員 上の表のとおり(申し込み多数の場合は、館ごとに抽選します)

開講期間 6月~10月(全5回、午前10時~同11時30分)

館こと開催日は、表のとおりですが、講師などの都合で変更する場合があります。

講座内容 音楽遊び/製作遊び/食生活を考える/フリー

トキキング・ゲーム など

参加費 500円(お子さんが2人の場合は620円)

申込期間 5月7日(火)~同13日(月)(最終日の消印有効)

申込方法 必ず往復はがきを使用してください。往信の裏に郵便番号、住所、氏名、お子さんの氏名と年齢、電話番号を、返信の表にも住所、氏名をそれぞれ書いて希望する公民館へご送付ください。

申し込みは1組1公民館に限ります。

問い合わせ先 ☎教育委員会生涯学習課☎24-7971番、FAX☎23-9190番

募集

標語と作文

第52回「社会を明るくする運動」

募集作品 標語「青少年の健全育成、明るく生きがいのある住みよい社会づくり、非行防止、更生の支援などが端的に表現されたもので、はがきに1人2編以内、作文「青少年健全育成のための地域活動事例、環境改善の取組、非行を防止した事例や非行から更生へと立ち直らせた具体的な体験をふまえた意見、考えなどを述べたもので、400字詰め原稿用紙5枚以内に縦書き(文頭に必ず題名を書いてください)。応募の決まりいずれの部門も、終わりに住所、氏名、電話番号を書いてください

対象 市内在住・在勤の人 応募期限 5月20日(月)(必着) 応募・問い合わせ先 ☎教育委員会生涯学習課(〒522-0001 尾末町1-38) ☎24-7971番、FAX☎23-9190番

募集

集人員 男女各1人(応募者多数の場合は抽選) 応募資格 市内在住の小学5・6年生 ホームステイ受け入れが可能であること 家族等で送迎(4回)が可能であること 応募期限 5月31日(金) 応募・問い合わせ先 ☎企画課☎21-4111番内線417番、FAX☎21-398番

募集

通じて国際理解・親善を深めます 派遣期間 7月26日(金)~8月3日(土)(9日間) 派遣先 ミシガン州内の都市(5泊のホームステイを予定) 今回の派遣では、ミシガン州外の都市は訪問しません 参加資格 市内在住の18歳以上の人(高校生は除く)で、健康で団体活動に協働できる人 70歳以上の人 は、派遣に耐え得ると判断できる医師の診断書が必要です 参加負担金 198,000円 申込期限 5月20日(月) 申込・問い合わせ先 ☎国際交流課☎21-4111番内線374番、FAX☎21-398番

勤労者住宅資金

融資限度額 **UP** 利率 **DOWN**

市では、勤労者(事業主を除く)が市内に自ら居住するための住宅の新築、購入、増改築に必要な資金の一部を融資しています。(ただし、土地のみの購入は対象になりません。)

平成14年度から融資限度額を引き上げ、融資利率を引き下げました。どうぞご利用ください。

融資金額 新築・購入のとき1,000万円以内
増改築のとき500万円以内

利率 年2.85%(11年目以降は年4.25%)
償還期間 新築・購入のとき25年以内、増改築のとき15年以内(据置期間あり)

他の公共融資制度との併用もできます。

問い合わせ先 ☎商工課☎21-4111番内線328番 FAX☎21-398番



健康管理だより

市健康管理課
(平田町・福祉保健センター1階)
☎24-0816
FAX24-5870

市健康管理課の
マスクキャラクター
“けんかんくん”



10か月に になりました

予 防 接 種

平成14年度から、集団接種において、次のとおり病気が治ってから予防接種できるまでの間隔が変更になりました。

治ってから4週間たないと
予防接種を受けられない病気

麻疹、風しん、水ぼうそう、おたふくかぜ

治ってから2週間たないと
予防接種を受けられない病気

突発性発疹、リンゴ病、インフルエンザ、手足口病、その他ウイルス性の病気

これらの期間は目安であり、これ以上の間隔が開いていても、お子さんの健康状態によっては予防接種を受けられない場合があります。

けいれんの発作を起こしたことがある児は、発作後6か月間はすべての集団予防接種を受けられません。また、発作後6か月以上12か月の間は、主治医の診断書が必要となります。けいれんの発作後12か月以上無症状の児は、主治医の診断書なしで集団予防接種を受けられます。

- ツベルクリン反応検査・BCG接種 -

対象
平成14年(2002)2月出生児
(対象児には、「説明書・予防票つづり」を郵送します。)
判定日に4歳未満児で、生後1度もBCG接種を受けていない児

日 程	ツベルクリン 反 応 検 査	48時間後	判 定・ B C G 接 種
	6月5日(水)	→	6月7日(金)

受付時間 13:10~14:10
場 所 福祉保健センター

(判定の結果、陰性の児には医師の診察後、BCG接種があります。)
ツベルクリン反応検査・BCG接種の対象年齢は4歳未満となっていますが、できるだけ1歳までに受けるようにしてください。

らくらく禁煙相談

禁煙に対する不安や疑問を取り除き、効果的な禁煙方法をアドバイスします。

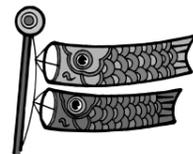
日 時 5月15日(水) 9:00~11:40
場 所 福祉保健センター
定 員 8人(予約制。先着順に受け付け、定員になりしだい締め切ります。)
内 容 呼気中の一酸化炭素濃度測定による肺の中の汚れ度をチェック
検尿による尿中ニコチン濃度測定でニコチン依存度をチェック
禁煙の疑問やノウハウ等についての個別相談(1人30分程度)

アルコール相談

日 時 5月23日(木) 14:00~16:00
(毎月第4木曜日)
場 所 彦根保健所
対 象 アルコール依存症者本人およびその家族
相談は予約制です。事前に電話してください。 秘密厳守
問い合わせ先 彦根保健所 ☎22-1770

ぼけない健やか健診

内 容 ボケないための健康教室・相談、頭と体の体操、脳の老化度テスト
日 時 5月31日(金) 13:30~16:30
場 所 福祉保健センター
対 象 65歳以上の人
定 員 10人(予約制。先着順に受け付け、定員になりしだい締め切ります。)



介・護・保・険・ニ・ュ・ー・ス

ご存じですか

訪問介護利用者負担減額制度

介護保険では、利用したサービスにかかる費用の10%を利用者が負担することになっています。「訪問介護利用者負担減額制度」とは、低所得世帯で、次のいずれかに該当する人について、その利用者負担を減額する制度です。

1 ホームヘルプサービス利用者に対する利用料

平成11年度中にホームヘルプサービスを無料で利用していた人については、利用者の負担(10%)を平成14年度

までは3%に、同15年度および同16年度は6%に軽減します。

2 障害者施策によるホームヘルプサービス利用者に対する利用料

次の に該当する人が介護保険のホームヘルプサービスを利用する場合、利用者負担額を平成16年度までは3%に軽減し、その後見直すことになっています。

平成11年度中に障害者施策によるホームヘルプサービスの無料による利用があり、65歳になって介護保険の適用になった人

特定疾病により、要支援・要介護状態になった40~64歳の人

問い合わせ先 市介護福祉課(平田町・福祉保健センター2階)
☎23-9660、FAX26-1768

こんにちは
ヒューマンアクターです



担当学区	氏 名	電話番号
東 中	北 川 貞 子 (きたがわ さだこ)	22-6892
西 中	松 村 美 恵 子 (まつむら みえこ)	24-2686
中央中	北 村 恵 美 子 (きたむら えみこ)	22-7646
南 中	横 田 美 智 子 (よこた みちこ)	22-3008
彦根中	若 松 安 子 (わかまつ やすこ)	25-0702
鳥居本中	野 光 子 (やぶの みつこ)	22-7483
稲 枝 中	宇 野 俊 子 (うの としこ)	43-2091

地区別懇談会 開催申請書などの 提出先が変わりました

4月1日付けで実施した市の機構改革に伴い、地区別懇談会など地域啓発に関する担当部署が、教育委員会同和教育室(市民会館2階)から人権政策課(市役所3階)に移りました。
今後、地区別懇談会の開催申請書および実施報告書は、同課へ提出をお願いします。
問い合わせ先 市人権政策課 ☎22-1398番

連携をとりながら、地域における人権教育および啓発活動をすすめていくための役割を担ってまいります。
地区別懇談会、推進員研修会、市民学習会などの企画、実施にあたって、各町推進員の相談に応じるなど、学習活動への援助をしています。
人権教育の推進に関する相談、質問、意見などがありましたら、気軽に私たちヒューマンアクターにご連絡ください。

人権が尊重され、愛情あふれるまちづくりの推進を目指して

ヒューマンアクターって何でしょう?
ヒューマンアクターは、人権教育推進員、学区人権教育推進協議会をはじめ、自治会などと密接な

動く図書館 たちばな号

巡回日程【5月後半】 市立図書館 ☎22-0649

日・曜日	駐 車 場	時 間
15日(水)	農協福満種子センター 滋賀観光バス彦根営業所 オーミ緑化造園	13:20 14:10 15:00
16日(木)	西清崎町浄宗寺 龜山ニュータウン 日夏ニュータウン第2期集会所前	13:30 14:20 15:10
17日(金)	開出今町菅原神社 蔵の町団地中央部 開出今第2団地(旧県立短大前)	13:20 14:10 15:00
21日(火)	平田町大沢高岸B公園 西今町松田団地 西今町伊庭団地 若葉小学校	11:00 13:20 14:10 15:00
22日(水)	稲里町公民館 稲枝地区公民館 稲枝駅前	13:30 14:20 15:10
24日(金)	千鳥ヶ丘会館 横岡町彦根自動車学校 平田町明照寺前	13:15 14:00 14:50
28日(火)	大藪町農業倉庫 下後三条説教場 中藪一丁目白山神社	13:20 14:10 15:00
29日(水)	新海町公民館 本附町公民館 田庄町公民館	13:30 14:20 15:10
30日(木)	普光寺町公民館 彦富町公民館 金沢町公民館 港屋駐車場東(旧平和堂稲枝店)	11:00 13:10 14:00 14:50

駐車場での駐車時間は、30~40分間です。

図書館休館日
5月後半 20日(月)、23日(木)、27日(月)

図書館やたちばな号の利用は無料です。

し尿収集予定日 5月後半

彦根市事業公社 ☎23-4135

4月から、一部の区域で収集順を変更しています。収集予定日が3月までと大幅に異なる場合もありますので、この表で確認ください。よろしくお願いいたします。



臨時的収集については、早めにお申し込みください。(臨時的収集は、原則として毎週火・金曜日に実施します。)

収集の状況や冬期の天候によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。

15日(水)	佐和、立花、元、尾末、開出今、須越、野瀬、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩、金沢(金沢団地)
16日(木)	金龜、船、旭、大東、開出今、竹ヶ島、須越、田附、新海、柳川、上西川、下西川、金沢(林・中下)
17日(金)	京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、錦(第1部) 甘呂、竹ヶ鼻、八坂、稲部(稲部) 南三ツ谷、甲崎、上岡部、下岡部
20日(月)	橋向、新、芹中、大橋、元岡、沼波、後三条(上) 岡、西沼波(東部を除く)、甘呂、八坂、龜山地区、彦富
21日(火)	後三条(上)、古沢、松原(四ツ川を除く)、西沼波(東部を除く)、東沼波、大堀、甘呂、八坂、龜山地区、彦富
22日(水)	古沢、松原(四ツ川を除く)、東沼波、大堀、日夏、八坂、鳥居本地区、龜山地区、彦富
23日(木)	錦(第2・3部) 河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、日夏、鳥居本地区、龜山地区、稲部(南稲部)
24日(金)	河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、日夏、鳥居本地区、龜山地区、出路、石寺(上石寺・下石寺) 稲部(南稲部・稲部)
27日(月)	日夏、龜山地区、三津、海瀬、肥田(西肥田を除く)、稲枝(東)、田原、稲里、金田、彦富(笹田団地)
28日(火)	日夏、高宮地区、河瀬地区、野良田、服部、稲枝(東)
29日(水)	日夏、高宮地区、河瀬地区、稲部(稲部東) 稲枝(西) 金沢(長江)
30日(木)	高宮地区、河瀬地区
31日(金)	小泉、高宮地区、河瀬地区

合い言葉は「あいりす」

子どもも大人も あいさつをしましょう

人と人のふれあい、会話の第一歩は「あいさつ」です。
子どもも大人も、お互いにあいさつを交わしましょう。
そして、地域の子どもの名前を覚えましょう。

Vol. 10

- あ あいさつは
- い いきいきと
- り リズミカルに
- す スマイル添えて



アイリスは、市の花「はなしょうぶ」などアヤメ科の植物の総称です。

彦根のいろいろな地域で、アイリスの花が咲くように、あいさつの輪が広がるようにと願って名づけられました。

彦根市青少年問題協議会では、毎月1日(日曜日などの場合は、翌登校日)を「あいさつの日」として、市内の小・中学校の校門などで、子どもたちへの声かけを実施しています。
皆さんのまちの「あいさつ運動」の取組をお知らせください。

連絡・問い合わせ先

☎教育委員会生涯学習課

☎24-7971、FAX23-9190

「あいさつ運動」街頭啓発の日

新学期が始まったばかりの4月9日、市内各中学校で「あいさつ運動」街頭啓発が行われました。

鳥居本中学校で行われる啓発では、毎月、学区青少年育成協議会、学区老壮クラブの皆さんが生徒会の子どもたちといっしょに校門前に並んで、登校してくる生徒に声をかけます。



この日は市長もあいさつの列に加わりました。小雨が降ったり止んだりというあいにくの天気でしたが、「おはよう」「おはようございます」 - 笑顔で交わすあいさつに、緊張気味の新1年生の表情もほぐれます。

いつでもあいさつ・どこでもあいさつ...学校で、家庭で、地域で、職場で、あいさつの輪が広がるよう、今後もあいさつ運動の実践をお願いします。

”人道は限りない力“

皆さんの善意が
赤十字活動を支えます

今年も5月を「赤十字運動月間」とし、赤十字社員増強運動が全国いっせいに展開されます。

日本赤十字社は、今年の赤十字運動標語を「人道は限りない力」とし、世界178か国の赤十字社と手を携え、「人道」の旗のもとに国内外で幅広い活動を展開しています。

災害救護活動をはじめ、地域医療、血液事業、赤十字奉仕団活動などの事業を推進するための財源は、赤十字の趣旨にご賛同くださる皆さんの善意により賄われています。1人でも多くの皆さんのご協力をお願いします。

問い合わせ先 日本赤十字社彦根市地区事務局(☎出納室内) ☎22-1411番 内線147番

人口と世帯数

平成14年4月1日現在

人口	108,660人(-110)
男	53,409人(-97)
女	55,251人(-13)
世帯数	38,258世帯(-49)

()内は前月との比較

表紙のことば

中辻仁史さん(鳥居本町)

周りの山の若葉が青々と茂り、稲の苗が規則正しく植えられた田の水面に照り返す太陽の光でいつそう初夏を感じる時期になりました。

一方、後継者不足から、高齢者に依存しじゅうぶんに手が回らず、先祖がコツコツと耕作してきた美田に人の背丈ほどもある雑草が生い茂る状況があららこちらに見られるのは心痛みます。そんな時代にあつて、れんげ草の淡い紫色の花が咲き乱れる景色や、その中で催されるお祭りは幼いころの楽しい思い出がよみがえり、疲れた心身がいやされる思いがします。

関ヶ原の戦い以前からの歴史や文化、そしてこの豊かな自然に恵まれた鳥居本をどのように次代の子どもたちに引き継いでいくか、つくづく考えさせられるこのころです。



自宅前の中辻さん

表紙では、「住みたい 住み続けたいまち」彦根の表情を写真で紹介しています。写真をお持ちでない場合は、☎情報政策課広報係で撮影します。☎22-1411(内線431)へ気軽に連絡してください。